

特定復興再生拠点区域整備の状況①(2018年3月9日時点)

別添4

※これまでの調整状況について、復興庁への聞き取りにより作成

- 認定された**特定復興再生拠点区域復興再生計画に基づき、順次、解体・除染工事に着手。**
- 飯舘村、葛尾村については、計画を策定中。

双葉町(2017.9.15認定)

【概要】

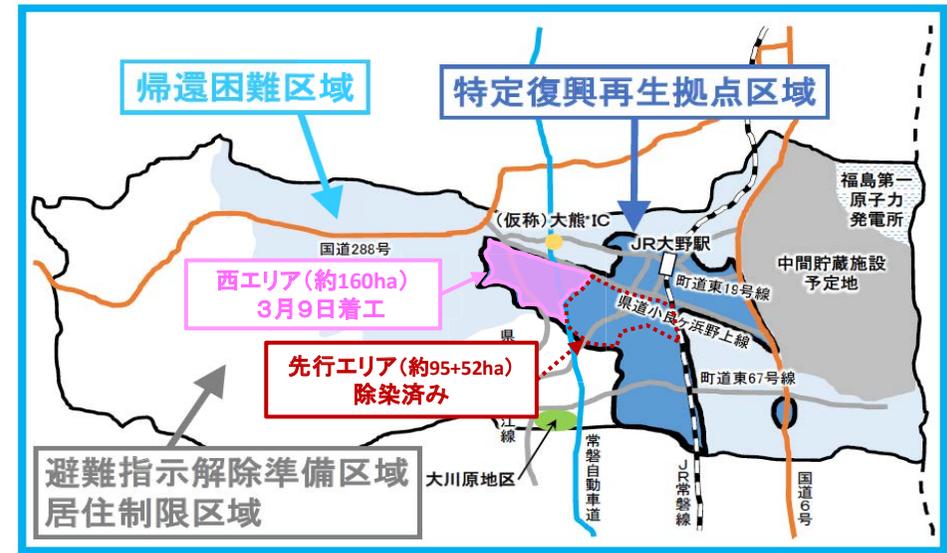
- ・全域面積:約560ha
- ・帰還・居住開始目標:2022年春頃
- 【特定復興再生拠点整備推進会議の開催状況】
- ・第1回:10月4日、第2回:2月28日
- 【工事発注状況】
- ・復興シンボル軸解体・除染工事(解体55件、除染7ha)
:12月25日着工
- ・駅東(解体640件、除染約90ha)等解体・除染工事
:2月13日着工



大熊町(2017.11.10認定)

【概要】

- ・全域面積:約860ha
- ・帰還・居住開始目標:2022年春頃
- 【特定復興再生拠点整備推進会議の開催状況】
- ・第1回:11月20日、第2回:3月1日
- 【工事発注状況】
- ・下野上地区の西エリアを中心とした解体・除染工事(解体460件、除染約160ha):3月9日着工



特定復興再生拠点区域整備の状況②(2018年3月9日時点)

※これまでの調整状況について、復興庁への聞き取りにより作成

浪江町 (2017.12.22認定)

【概要】

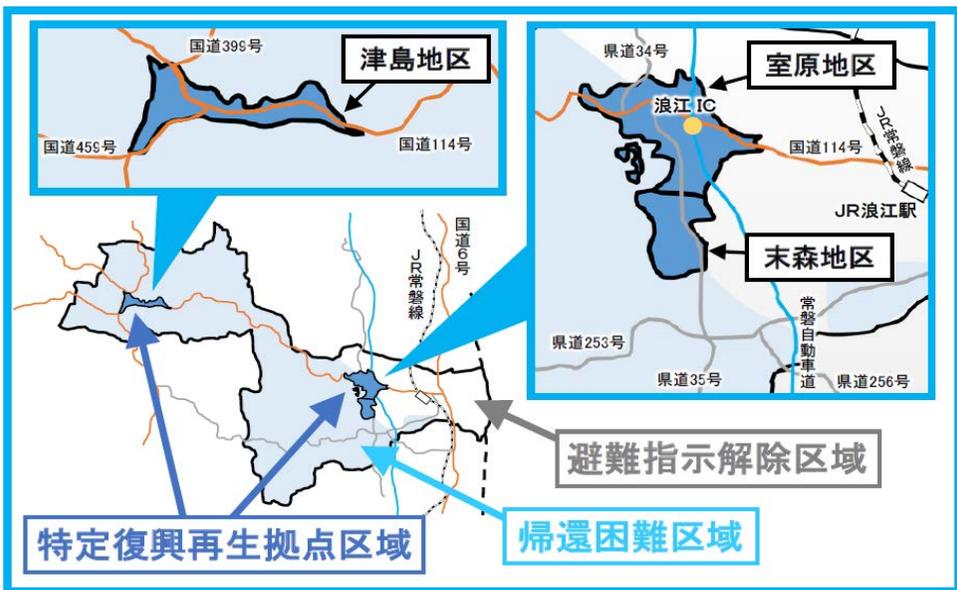
- ・全域面積約660ha
- ・帰還・居住開始目標:2023年3月

【特定復興再生拠点整備推進会議の開催状況】

- ・第1回:2月9日

【工事発注状況】

- ・3地区における解体・除染工事(解体60件、除染30ha)
:2月15日発注公告、5月頃着工予定



富岡町 (2018.3.9認定)

【概要】

- ・全域面積:約390ha
- ・帰還・居住開始目標:2023年春頃

【特定復興再生拠点整備推進会議の開催状況】

- ・未開催

【工事発注状況】

- ・新規工事の発注準備中

